仏語圏アフリカICTコア人材能力強化

新規

Strengthening human resources capability for ICT(Francophone Countries in Africa)

対象国の条件：	仏語圏アフリカ
研修コース番号：	201984894-J002
案件番号：	201984894
主分野課題：	情報通信技術（ICTの利活用を含む）/ICTの利活用
副分野課題：	
使用言語：	仏語

案件概要

JICAは「西アフリカ成長リング回廊整備戦略的マスタープラン」を策定し、交通・物流のデータ整備や回廊開発計画の策定を支援している。同支援により域内の連結性が向上し、回廊周辺のビジネス環境が改善することが地域の経済成長を促す。一方、ビジネス環境改善に不可欠な域内ICTインフラ/サービスの向上に貢献する人材は不足。本研修ではICTインフラの基礎・新技術を含む総合的な「ICTコア人材」としての能力を強化する。

目標／成果

【案件目標】
アフリカ域内のICT産業発展を通じた、地域経済活性化のためのICT政策立案・実施・事業計画・管理等を主導する人材が育成される。

【成果】
1.自国・地域のICT産業発展に資する現状分析、課題抽出、改善のための戦略・計画策定を行うことができる。
2.同上ICT産業発展を担う人材に必要な技術とスキルを特定することができる。
3.上記人材育成を実施するための、研修・訓練計画の策定できる。
4.上記人材育成を実施するための、教材作成・研修設計を行うことができる。
5.効果的なICT人材育成研修の実施を主導することができる。

対象組織／人材

【対象組織】
中央政府各省庁、地方自治体、ICT系商工会議所、政府系NPO等。

【対象人材】
年齢25～45歳。ICTオフィサー、各セクター担当省庁のICTプロジェクト担当官または課長クラス。情報通信技術（ICT）関連の専門学習・就業経験を有する政府・行政の職員

内　容

研修の主な内容は以下の通り。
【事前活動】
所属組織の法的位置づけと所掌する業務内容、自国のICT関連政策（デジタルエコノミー関連含む）、自国内関係機関にかかる解説、自国と地域のICT産業およびデジタルエコノミーに関する現状課題と改善案を記載したレポートを提出する。
研修生全員と講師の間でテレビ会議を実施、事前に講師からのフィードバックを受ける。

【本邦活動】
1.講義
①ヒューマンスキル、課題解決能力等の手法について学ぶ：
現状分析、プロジェクト運営管理、プロジェクト計画立案、企画提案書作成、
ロジカルシンキング、問題解決とファシリテーション、プレゼンテーション、
リーダーシップ、インストラクタートレーニング（研修コース開発と実施）等
②ICTの基礎・先端技術について学ぶ：
eガバメント、オープンソースソフトウェア、モバイル技術、IoT、ビッグデータ、
情報セキュリティ、ブロックチェーン基礎、生体認証技術、クラウドコンピューティング、ICT技術資格、電波技術（周波数管理含む）、Webコンテンツ、インフラ技術（データセンター、光ファイバーネットワーク等）等
2.視察：日本の公的機関や民間企業等を視察し、ICT利活用の事例や最新動向を学ぶ
3.アクションプラン：自国および地域のICT産業発展に資する必要な人材にかかる洞察、および当該人材の育成にかかる計画案を策定する。

本邦研修期間	2020/1/15～2020/2/1
担当課題部	社会基盤・平和構築部
所管国内機関	JICA沖縄（研修業務）
関係省庁	
実施年度	2019～2021

主要協力機関	調整中
特記事項及びホームページ	